

山南学区(町・地区)まちづくり推進委員会

委員長 大下 達夫

(問合せ先) 084-988-1981 (山南交流館)

事業内容

- (1) ■企画展「SHOUWAの生活100年展」並びに「はね踊り」の道具展示（10月1日～11月15日）
■「獣害STOPセミナー」（6月21日） ■「山南小学校4年生とはね踊りの歴史語り」（11月26日）
■「学区のキャラクター和菓子づくり」（12月13日）
- (2) ■「健康体操」（通年） ■「小学2年生とかしわ餅・ちまきづくり」（6月26日）
■「小学5年生とブドウジャムづくり」（9月16日） ■「小学3年生と豆腐づくり」（11月11日）
■「ミニ門松づくり」（12月27日） ■「小学1年生と昔遊び体験」（2026年1月22日）
- (3) ■「山南夏祭り」（8月2日） ■「第20回ソフトバレーボール大会」（11月16日）
■「学区文化祭」（11月30日） ■「グラウンドゴルフ大会」（3月1日）
- (4) ■「交通安全啓発活動」（7月15日、12月3日） ■「山南川清掃」（6月1日）
■「学区自主防災協議会総会」「防災講演会」（6月8日） ■「学区自主防災訓練」（11月23日）
■「防犯パトロール」（通年）
- (5) ■人・まち・ふくしまルシェ2025 中止
- (6) ■「文化祭・八朔」（9月7日） ■「とんど」（2026年1月11日/2自治会、1月15日/1自治会）
- (7) ■「まちづくり本部役員会」「まちづくり運営委員会」（通年）



(かしわ餅・ちまきづくり)



(学区自主防災訓練)



(獣害STOPセミナー)

成果

- ・地域課題解決のための講座や、語り継ぎたい伝統文化などをテーマとした企画展示に多くの人に関心をもってもらうことができ、自分たちの地域に対する未来に繋げる成果が一定以上はあった。

課題

- ・行事の参加者が固定化並びに高齢化している。より多くの人に参加してもらえるよう、住民の要望を取り入れる取組が必要。

課題解決にむけて

- ・地域課題の解決などを通してあらゆる世代が地域への愛着を深める事業の実現。

「災害から命を守るまちづくり」「語り継ごう！！伝統文化のまちづくり」

山南学区に気象予報士をお迎えしての防災講演会



- 気象予報士の勝丸恭子さんを講師にお迎えして、「災害から命を守る」をテーマにした講演会を行った。山南の実態に即した災害を予想したデータをもとに、降水量からどれくらいで避難した方がいいのかなど、とても分かりやすい説明だった。参加者から多くの質問もあり、災害から命を守るという災害時への備えと行動にむけての意識につながった。



「SHOUWAの生活100年展」

- 昭和100年という区切りの年に消費社会から循環型生活の見直しをするきっかけづくりの一環として企画。学区民から昔懐かしい道具を借り受け、多くの展示品が揃い来館者を楽しませた。また、実際に使用していたという人との会話もはずみ、コミュニケーションに役立った。「はね踊り」に興味を示した学年（小学校4年）がいた。

※写真は「はね踊り」を主とした展示品。（後期）

